

サッシ廻り充填用モルタル

NPモルサッシ

施工要領書

【改定】2020 年 12 月

※本要領書の内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

Best Walls, Best Life

しっくいと共に

日本プラスター株式会社

<用途，適用下地>

用 途：RC 造におけるサッシ等開口部材とコンクリート躯体との隙間の充填
ALC パネルとコンクリート躯体との隙間の充填

適用下地：コンクリート，モルタル，PCa 板，ALC 板

<作業手順>

1. 下地処理

下地のレイトンス，脆弱層，離型剤，油分，汚れ等を入念に除去し，水洗い清掃等を行うなどの処理をして，健全な下地状態としてください。

2. シーラー塗布

下地処理後，吸水調整材として NP シーラックを下表に従って希釈し，刷毛等を使用して下地に擦り込むように塗布して下さい。なお，次工程までの工程間間隔は，塗布した NP シーラックの色が乳白色から透明になるまで乾燥させて下さい。

適用下地	標準配合	塗布回数	標準塗布量
コンクリート， モルタル，PCa 板	5 倍希釈 NP シーラック 1：清水 4	1 回	150 g/m ²
ALC 板など 吸水の激しい下地	4 倍希釈 NP シーラック 1：清水 3	2 回	400 g/m ²

3. 練り混ぜ

標準配合の範囲内で水量を調整してください(下表参照)。最初は規定水量より少なめの清水で練り混ぜ，残りの清水を少量ずつ加えて適正な軟度に調整してください。練り混ぜ器具はハンドミキサー等を用いて，3 分以上練り混ぜてください。

	標準配合	重量比 (%)
NP モルサッシ	25 kg／袋	100
清水	6.3 ～ 6.8 ℓ	25.2 ～ 27.2

4. 充填

市販の充填器(商品例:友定建機製つま〜る)を使用して、サッシ廻りの空隙部に NP モルサッシを充填してください。混練材料は加水後 1 時間以内に使用し、練足しおよび水を加えての練戻しは避けて下さい。

※奥行きがあり一度に充填しきれない箇所については、数回に分けて充填してください(追っ掛け施工は可能です)。

5. 仕上げ

水引き具合をみて、金ゴテによる仕上げまたは刷毛引きを行ってください。余分にはみ出したモルタルは、乾かないうちに水刷毛などで清掃してください。

6. 養生

- 1) 通風や直射日光による施工面の急激な乾燥を防止するため、必要に応じてシート掛けなどの養生を行ってください。
- 2) 塗り付け後の養生期間は通常 7 日以上、冬期 14 日以上としてください。
- 3) 乾燥が激しい場合は、塗り付け翌日以降に十分な散水養生を行ってください。

施 工 上 の 注 意

- NP モルサッシは既調合品ですので、現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けて下さい。
- 気温が 5℃以下および 35℃以上の場合は、施工は見合わせてください。
- 製造年月日を確認し、製造日から 6 ヶ月以上のものは使用しないでください。



日本プラスター株式会社

| 本社・工場 / 〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2
| TEL:0283-62-6511(代) FAX:0283-62-8851
| 東京営業所 / 〒110-0015 東京都台東区東上野3-38-4
| TEL:03-3831-3239(代) FAX:03-3835-2048
| 西日本営業所 / 〒604-8305 京都府京都市中京区市之町170
| TEL:075-406-5031(代) FAX:075-406-5032